



四季の彩りと即興の饗宴 どきどきダンスフェスティバルを開催



どきどきダンスフェスティバルが、9月22日(月)と23日(火)の2日間、虹のプラザで行われ、町内外から訪れた約300人がダンスや音楽を楽しみました。

この催しは、今回で3回目の開催で、今年は、ヴァイオリニストの小畑亮吾さんを中心に町内在住の音楽家 佐藤登さん、佐藤知里さんのコーラスとタップダンサーの米澤一平さんのダンスが心に響く音楽劇がメインを飾りました。

演劇シーンでは地域おこし協力隊でもある柊島一さんが新たに参加して会場を盛り上げ、そのほかにも、ふたばヒップホップクラブやダンスクラブ・エア、Foodies Number等、様々なジャンルのパフォーマンスが行われました。



ワナゲで交流深める きららクラブワナゲ大会が開催

きららクラブ大石田「第19回公式ワナゲ大会」が、10月3日(金)にクロスカルチャープラザ桂桜会館「多目的コート」で行われ、65名が参加しました。

参加者は、ワナゲを通じた交流を楽しみながら、熱戦を繰り広げていました。

大会結果	
〔団体の部〕	
優勝	庚申町Cチーム
準優勝	鷹巣Bチーム
第3位	駒籠Bチーム
〔個人の部〕	
優勝	遠藤 五郎(駒籠B)
準優勝	青木 孝次(庚申町C)
第3位	菅野 ミツヨ(庚申町C)



お寺でダンスを TERA LIVE! Music & Dance セッションを開催

乗船寺でダンスや音楽を楽しむ、TERA LIVE! Music & Dance セッションが9月10日(水)に行われました。

これは、令和7年9月の1か月間に様々なジャンルのアーティストが集い企画を行う、「いいねがすおーいしだまちなか文化まつり」の一環として行われたものです。

当日は、ヴァイオリン、トランペット、パーカッションなどの演奏が本堂に響き渡り、参加者は、ダンスとの饗宴に酔いしれていました。



温かい善意 北村山森林組合が中学校に寄贈

北村山森林組合(佐藤里美代表理事組合長)が、10月1日(水)に大石田中学校に県産木材を使用した木製ベンチ2基とプランターカバー2基を寄贈しました。

この取り組みは、令和7年度緑の募金交付金事業の一環により行われたもので、当日は、代表理事組合長から生徒に贈られ、生徒たちは、実際に座って木の温かみを感じていました。

温かい善意をありがとうございます。

来年の干支「午」を作る 木目込み人形教室を開催

きらめきセミナーが9月19日(金)に虹のプラザで行われました。このセミナーは、趣味や教養を深め、生きがいやより豊かな生活を送ってもらうために開催しています。

今回は、毎年恒例となっている木目込み人形作りを行いました。

木目込み人形は、桐の粉を固めて作った型に色鮮やかな布を押し当てて飾り付けるもので、参加者は会話を弾ませながら青や金色の鮮やかな布を使い、かわいらしい人形を作っていました。



食活イベント 北村山高校そばボーイズが活動報告

食活イベントが、9月24日(水)に「こえのくら」で行われました。

当日は、北村山高校のそばボーイズが活動発表を行い、様々な試行錯誤を繰り返し完成したそばクレープの試食を実施し、さらなる改良に向けたアドバイスをもらっていました。

その後、町栄養士による健康な食生活の講話と参加者が持参したみそ汁の塩分濃度測定が行われ、食生活のポイントや適正な塩分濃度などを聞き、食生活の大切さを改めて確認していました。

